

かっぱの風

2007年10月13日

Vol. 70

発行 北川かっぱの会 〒189-0022 東村山市野口町3-11-8

三島方 TEL-FAX 042-391-2365

E-mail kapa@abeam.ocn.ne.jp

URL <http://www6.ocn.ne.jp/kapa>

かっぱの皿に
赤トンボ
号

11・23(祭) 第8回 流域探検

『流域のみどりを巡る+北川水辺ランチ』

10・21(日) 北川クリーンアップ作戦



かっぱの会は今年度、セブンイレブンみどりの基金の助成を受けています。基金の広報誌「みどりの風」には、各地の多彩で活発な活動が紹介されています。各地の活動を読んで元気をもらいました。

秋号の「小さな力持ちミニ発電」が印象に残りました。大町市/NPOの養魚場の発電機、京都嵐山の橋の照明、都留市庁舎の水車発電、溪流利用の山小屋の電気などのミニダムが紹介されています。かつて急峻で多水量の日本の河川に全国各地で見られたミニ発電が、大型ダムの陰で忘れられていたといいます。水利権や技術等まだ解決すべき問題はあるようですが、送電ロスが少ないなどの利点を生かした環境に優しい電気がもっと普及すればいいと思いました。

さて、秋、恒例のクリーンアップ、流域探検です。一緒に汗をかい

てみませんか。

報告 第12回北山わんぱく夏まつり（8月5日）

大人も子ども楽しんだ

我が家では家族での参加が楽しみな行事の一つで、地域でもすっかり定着したイベントになっている。

幸い、お天気にも恵まれ、カヌー体験、虫採りハイク、ザリガニ釣り、昔遊び等どのイベントも子どもたちで賑わった。

一年で最も暑い時期なので、子どもは川遊び、大人はビール片手にそれを見守る、とても穏やかな光景だ。肩の力がすっとぬけていく。

僕は例年、虫採りハイクのサポート兼バンドの演奏で参加させてもらっている。

昔の昆虫少年は子どもにかこつけて、ちゃっかり自分が一番楽し

んでいるって寸法だ。僕らが暮らす町を流れる川に触れ、大人も子どもも同じ目線で遊べば、きっと彼らが大人になった時にも、自分の住む町や自然を大事にしてくれるんじゃないかなと思う。

（ひげかっぱ）

八国山虫捕りハイク

恒例の八国山虫捕りハイクが緑の楽校との共催で行われました。今年は例年になくセミたちが多く、さながらセミ捕り大会のようでした。「私のためにヒグラシを捕って」というお母さんもいたり、楽しく自然と触れ合うことができました。

（ビー永島）

北川かっぱの会（東京）

北川流域の環境保全活動の底辺の拡大

北川かっぱの会は、狭山丘陵の東麓、トトロの故郷「八国山、北山公園」一帯の緑の保全と、その前を流れる北川の清流復活という夢を掲げ、95年に発足しました。年2回の川掃除「北川クリーンアップ」に行政と共に取り組み、「北川わんぱく夏まつり」を多くの市民とともに主催し、どちらも12年目を迎えています。また、未来の川のあるべき姿を市行政に提案したことが契機となり、市と市民とが共同して検討や運動をした結果、04年にコンクリート護岸をはがし



流域のみどりを巡る+北川水辺ランチ

今回は流域のみどりを中心に巡る、約8kmのウォーキングです。

北川の水質や水量を確保していくためには、流域のみどりの保全と雨水の浸透が重要です。

今回はGoogleの航空写真を見ながら、特徴のあるような雑木林や畠、宅地内の緑などを中心に巡ります。

そして秋ですから、流域の木の実を採取しながら、また木の実に集まる鳥たちを愛でながら歩きます。昼食時には、「北川水辺ランチ」を楽しみたいと思います。各自持参のお弁当の他、東村山で昔から食されている「醤油団子」と狭山茶を錦秋の八国山眺めながら楽しみたいと思います。

コースは、東村山駅→正福寺→多摩湖町内の畠、水田、雑木林→多摩湖緑地→狹山公園→多摩湖町内宅地内のみどり→北山公園（昼食）→八国山→野口町内の畠、雑木林→東村山駅の予定です。（清水）

- ☆ 日時／11月23日（祝）
10時～15時頃 雨天中止
- ☆ 集合／東村山駅改札口 10時
- ☆ 参加費／300円（団子とお茶代・保険料など）
- ☆ 持ち物／お弁当、飲み物、雨具など
- ☆ 申込／MARU
(TEL:042-395-4430)

て自然護岸に復元する工事の完成を見るに至りました。続く05年には、さらに下流部の自然護岸化と世界で4例目となる「粗石付双斜曲面式魚道」も完成しました。会では北川流域の環境保全をさらに推進していくために、子供の環境学習（魚や昆虫観察など）の機会を増やし、環境の定点観測（魚類や水底生物、水質、湧水、ゴミなど）の強化を図り、地域への情報発信の強化や提言を行っていく予定です。

URL <http://www6.ocn.ne.jp/~kapa/>



「みどりの風」2007年秋号より転載

かつぱの楽校・生物学講座 40

赤トンボ

やっと今年の猛暑も去り、秋らしくなってきましたが、この時期北山公園などではアカトンボが目立つようになります。

アカトンボとはあるトンボの種名ではなく、赤くなるトンボのグループの総称なのです。日本ではアカトンボの仲間は約20種が知られていますが、私はこれまで北山公園やその周辺で、アキアカネ、ナツアカネ、ミヤマアカネ、ノシメトンボ、コノシメトンボの5種を確認しました。昨年、北山小学校で行なわれたヤゴ救出作戦で救出された2300頭以上のヤゴは、ほぼすべてがアカトンボでした。東村山で最も普通に見られるアカトン

ボの成虫はアキアカネですが、彼らは6月に羽化した後、しばらくすると山や高原などの涼しいところに移動してしまいます。羽化後は黄褐色だった体色が、初秋に東村山に戻って来る頃には赤くなっています。そして彼らは北山公園の池や田んぼ、学校のプールなどに産卵し、翌年羽化してヤゴになるのです。

古事記の時代、日本（本州）は秋津島と呼ばれていましたが、秋津とはトンボの古来の呼び名でもあります。現代でも童謡などでアカトンボは親しまれていますが、太古の昔からトンボは人々に親しまれていたのでしょう。ちなみに私の住まいは秋津町なので、トンボにゆかりのある地なのかもしれません。（ビー永島）

報告 川端会議 9月1日 於 ふるさと歴史館

報告事項： 体験館建設、萩山公園、多摩湖堤体工事等5件

協議事項： ①ブラックバス対策

②北山公園（菖蒲田土壤改良工事、鳴く虫の放虫、しょうちゃん池3面張コンクリート撤去工事予算等）

③北川関係（樹木の伐採、くい打ち、クリーンアップ等）

以上の議題が活発に議論されました。

水辺だより<7月～9月>



<7月>

今月の第2土曜日は7ヶ月ぶりの雨になりました。直近36ヶ月の第2土曜日の降水率が、以前は約6%だったのが、最近は約14%とかなり高くなりました。近年の異常気象と関係しているのかな？

振替の第3土曜日も明け方まで雨模様でしたが、川掃除開始頃には雨は上がりました。善行橋下流の緑のトンネルの中は、ヒンヤリとして薄い靄がかかり、近くの八国山からはウグイスの鳴き声が聞こえて、まるで深山幽谷に居る様でした。

<8月>

水量が少ないにも関わらず、北川には小魚が予想以上に沢山いました。ザリガニも沢山いて手掴みで捕ることもできました。しかし、一番の感動は久しぶりにエヤマと遭遇できたことです。私たちの傍を往来飛行しながら、差し出したごみ挟みの先や、かぶつた帽子に止まったりして、私たちを十二分に興奮させてくれました。

<9月>

今月で私たちの川掃除は丸9年になりました。2人で始めた川掃除でしたが、今月は大人9名、子供6名

の計15名とこれまでで最多の参加者となり、又この一年間の延べ参加者も97名とこちらもこれまでで最多となりました。

一方、ここ数年ゴミは減り続けていたのですが、この一年は増加してしまいました。特にコーヒーと清涼飲料の空き缶が大幅に増え、ペットボトルも多くなりました。誰が捨てるのか分かりませんが、ゴミのない北川にするため、ボランティアで定期的に掃除している人々が居る事をぜひ知つてください。（松村）

ぼく達小学生は先生に習つてライフガイケットを着て流れていると、深い所では渦が巻いているところがあり、スリルがありました。何メートルもある岩から川へ飛び込みました。始めは怖かったけど思い切つて飛び込んだら意外と平氣で、楽しくてすつきりしました。次々やりたいことが見つかって時間を忘れて遊びました。また行くのが楽しみです。

みどりの楽校に参加して

8月 25,

26

日に、五日市のひだまりファームでのみどりの楽校「夏の探検学校」に参加しました。

中谷壮吾

報 告 北山北川わんぱく講座

「第4回」北川の魚と生き物をのぞいてみよう

予定の7月の第3回「八国山虫取りハイク」は雨天中止になり、第4回として行いました。

参加者 子供：北山小20人、他校生6人+保護者、北山小先生1名、かっぱ会員7人他、計約40名の参加でした。

今回は、9月にほぼ3週連続の子供向けの北川での魚取り行事の第1段でスタッフの確保のため、毎月の川そうじ後に時間を設定し、川そうじメンバーの協力を仰ぎました。

まず、北山公園内の河原で水底生物を櫻井さんの指導のもと観察。

その後北山小前の川で魚取りとなりました。好天に恵まれ、台風後で水質、水量ともよく、また北山小前は久しぶりに小魚（主にオイカワ）が多く、楽しく魚取りが体験できました。

困ったのは、体長約15cm強の大きなブラックバスを捕まえた子がおり、どうしても家に持つて帰りたいと言い張り説得に苦労したことでした（ブラックバスは捕獲後移動を法律で禁じられている）

ともあれ、3回の土曜講座を楽しく無事終了することができました。協力いただいたかっぱ会員の皆様に感謝する次第です（岡田博行）



水底生物の観察



北川での魚取り



北川クリーンアップ作戦

今年の夏は記録的な猛暑でした。温暖化のせいでしょうか秋が少し遅れているようです。

さて、恒例の秋のクリーンアップを行います。

近年、参加者が減ってきておりますので、是非多数の参加お願いします。

なお、クリーンアップ終了後北川の水質調査・水生物調査を行います。

皆さんも参加して北川の生き物を観察してみたら如何ですか。

*終了後恒例の美味しいトン汁サービスがあります。

日時：10月21日（日曜）

午前10時から12時

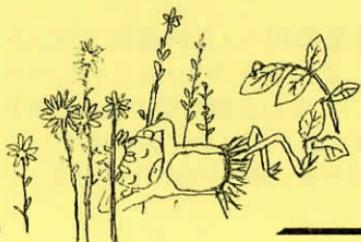
雨天中止

集合：北山小学校西門または精心幼稚園側の橋（2箇所）

持ち物：軍手またはビニール手袋・長靴・タオル等

問い合わせ：みどりと公園課

Tel 042-393-5111



AD

珈琲・カレー&ビール

MARU

さて、どちらへ行かう風が吹く (山頭火)

良い季節となりました。MARU年内スケジュールです。

●宇井真紀子写真展

「記憶の大地」ナバホ保留地
祈りの旅～

昨年、アイヌ女性アシリレラさん同行、アメリカ、アリゾナ州のナバホ保留地を訪ね、先住民族との交流を活写！

日時：10月9日(火)～21日(日)

場所：MARU2Fギャラリー

入場無料

問合せ先：MARU

●2007 MARU

X 'mas パーティー

日時：12月某日

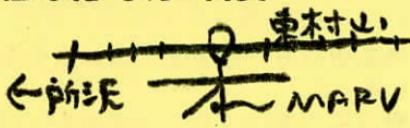
内容：有名、無名バンド参加、懐かしのカラオケ有りや否や

詳細：後日

MARU

東村山駅西口 1分

TEL: 042-395-4430



インフォメーション

- 第23回北川クリーンアップ
10月21日(日) 詳細本誌
- 第8回「流域探検」
11月23日(祭)
詳細本誌
- 「淵の森」対岸の全部公有地化実現祝賀会
11月11日(日)
am11:00から淵の森にて
参加費500円
主催 淀の森保全連絡協議会
- かっぱクリスマスパーティー
12月初旬 詳細次号
- ◎ 「北川流域マップ」 200円
流域散歩にご利用ください。
MARU(東村山駅西口)

【北川かっぱの会 定例会】

11月23日(祝) かっぱ亭(?)
午後3:00から午後4:30
(流域探検のあと)

●編集後記

我が家のパソコンのアクシデントでメールが使えなくなり、1週遅れの発行になりました。

執筆者の方には大変ご迷惑をおかけしました。

発行にこぎつけることが出来てほっとしています。 (美)

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。現在会員数は265名です。

●会費 年間3000円。「かっぱ通信」(隔月間)をお送りします。

●問い合わせ・申込み先 〒189-0022 東村山市野口町3-11-8 三島方 北川かっぱの会 Tel/Fax042-391-2365

●会費振込先

上記へ現金書留または
〔郵便振替 00120-6-104476〕
〔りそな銀行東村山支店(普)3605694〕
加入者名 北川かっぱの会

かんぱいいただきました(深謝)
君塚芳輝氏

市内の公民館と図書館。東村山駅周辺の「ジェンダー」「トロル」「MARU」に置いています。

『未来の川へ・北川復元プラン』

北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。価格1000円 郵送料390円